

第2章  
～宇佐市の子どもと家庭を取り巻く  
環境～

# 1 本市の人口動態等

## (1) 人口・世帯数の推移

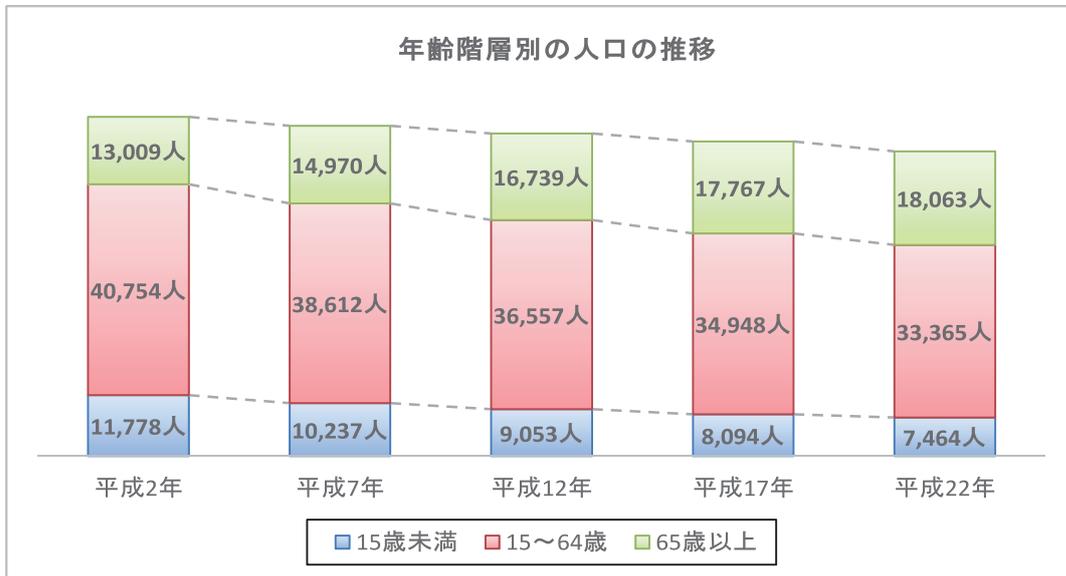
平成2年には65,541人だった人口が、平成26年には56,859人となり、年々減少しています。反対に、世帯数は増加傾向にあり、平成2年から平成26年の間に1,592世帯増えています。



資料：国勢調査  
資料：大分県統計年報（H26）

## (2) 年齢階層別人口の推移

15歳未満の年少人口と、15歳～64歳の生産年齢人口は、年々減少傾向ですが、65歳以上の高齢人口は年々増加となっており、本市でも少子高齢化が進んでいます。

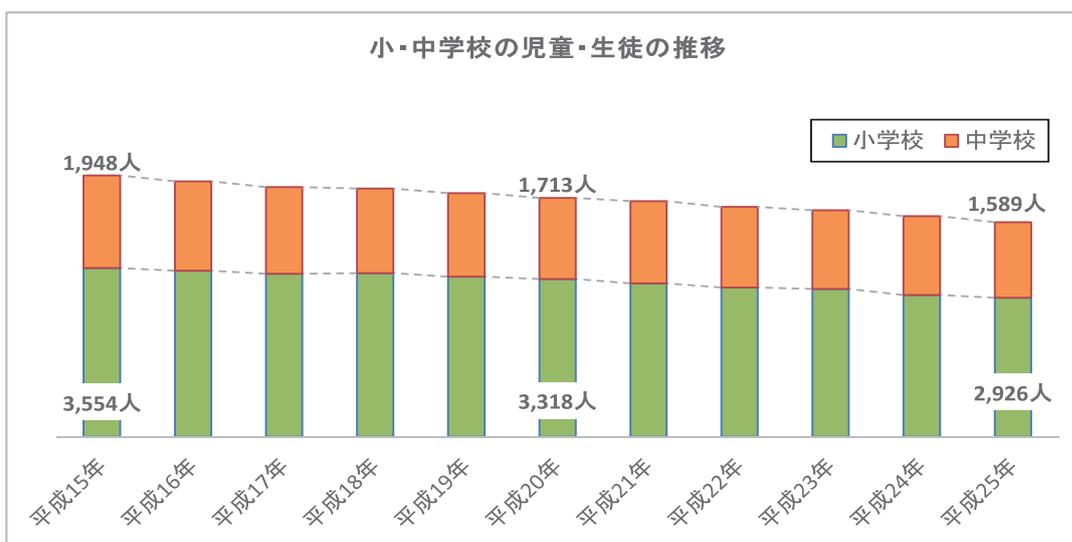


(解説)  
 年少人口 : 15歳未満の年少人口層  
 生産年齢人口 : 15歳から65歳未満の人口層で労働力の中核層  
 高齢人口 : 65歳以上の老人人口層

資料：国勢調査

## (3) 小学校・中学校の児童生徒数の推移

小学校及び中学校の児童・生徒数は、ともに減少傾向が続いています。平成15年と平成25年で比較すると小学校・中学校ともに約20%程度減少しています。

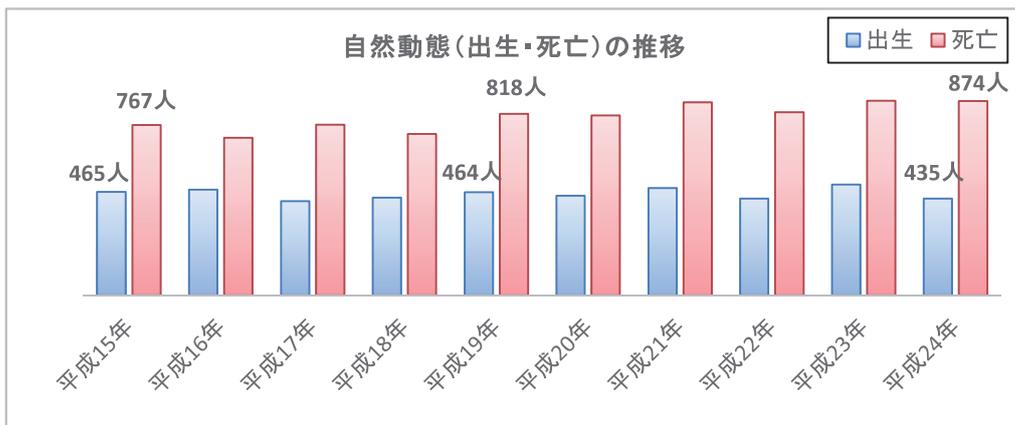
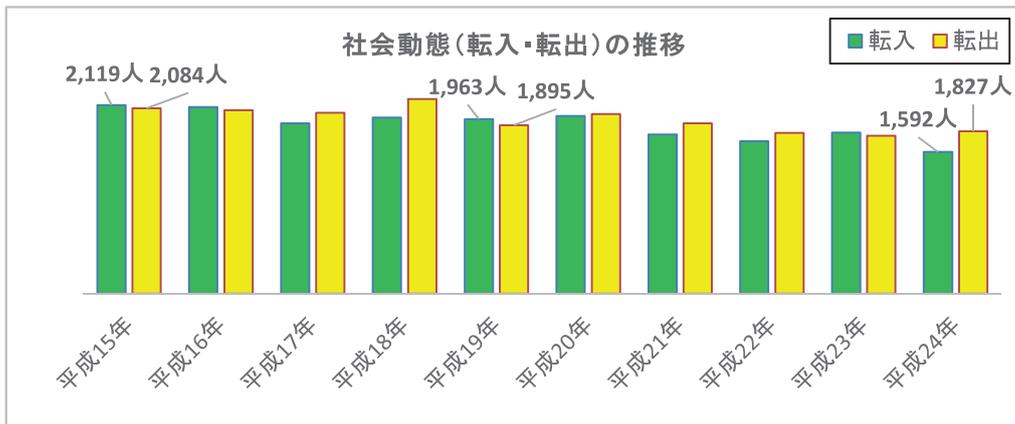


資料：宇佐市庁内資料

(4) 社会動態・自然動態の推移

社会動態の転入・転出ともに年々減少傾向です。平成15年度から平成18年度までは、ともに約2,000人前後で推移していましたが、平成19年度以降は、1,900人から1,600人前後で推移しています。

自然動態については、すべての年度で、死亡が出生を上回っており、自然減となっています。



社会動態(転入/転出)・自然動態(出生/死亡)の推移

(社会動態)	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
転入	2,119人	2,100人	1,915人	1,979人	1,963人	1,998人	1,791人	1,716人	1,811人	1,592人
転出	2,084人	2,063人	2,035人	2,187人	1,895人	2,020人	1,915人	1,808人	1,775人	1,827人

(自然動態)	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
出生	465人	476人	424人	440人	464人	449人	483人	435人	498人	435人
死亡	767人	709人	768人	727人	818人	810人	869人	824人	876人	874人

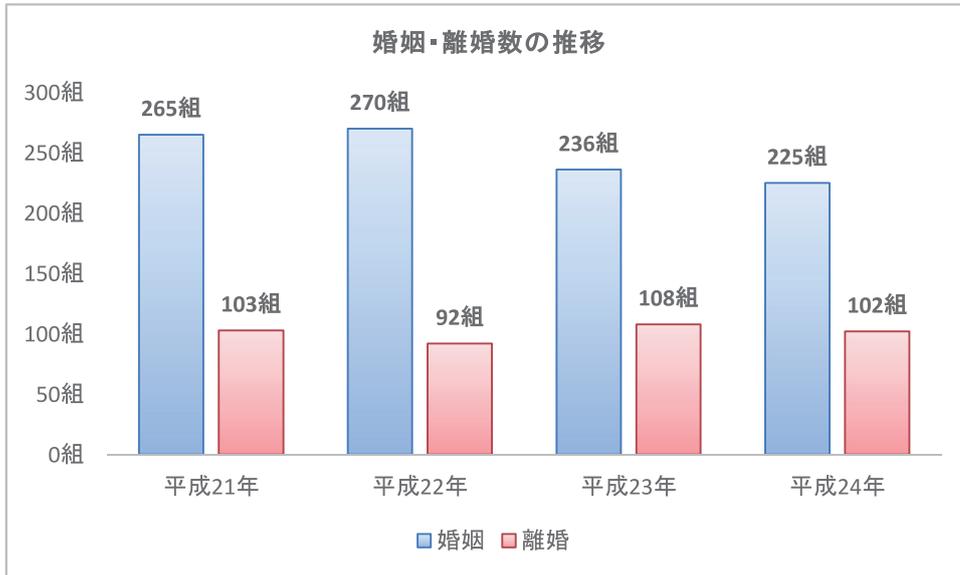
資料:H24までは、外国人を除く異動状況(転入・転出)

注1)平成25年より住民基本台帳法の改正のため住民票を持つ外国人の数も加算

資料:大分県公衆衛生年鑑(出生・死亡)

(5) 婚姻・離婚数の推移

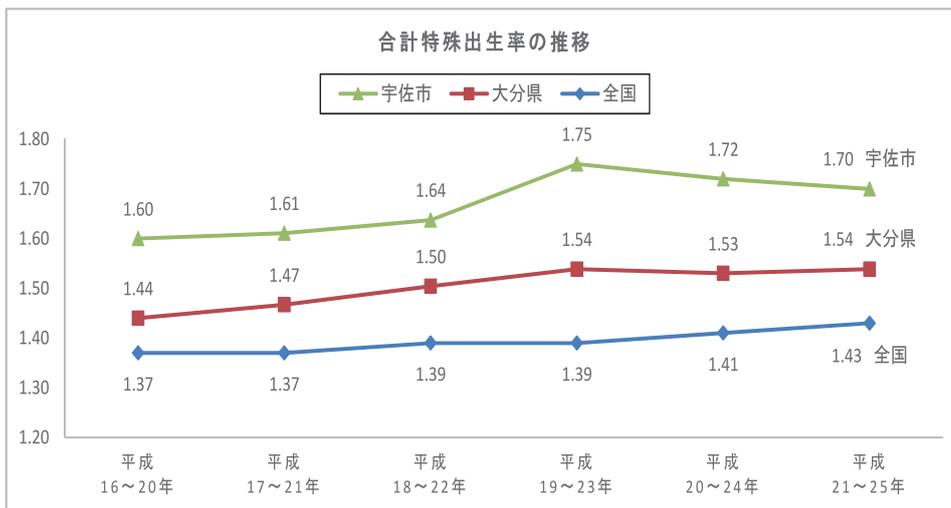
婚姻数は、やや減少傾向にあります。離婚数は、ほぼ横ばいで推移しています。



資料:大分県公衆衛生年鑑

(6) 出生率の推移

本市の合計特殊出生率は、大分県や全国平均と比較して高く、現在は「1.70」前後で推移しています。

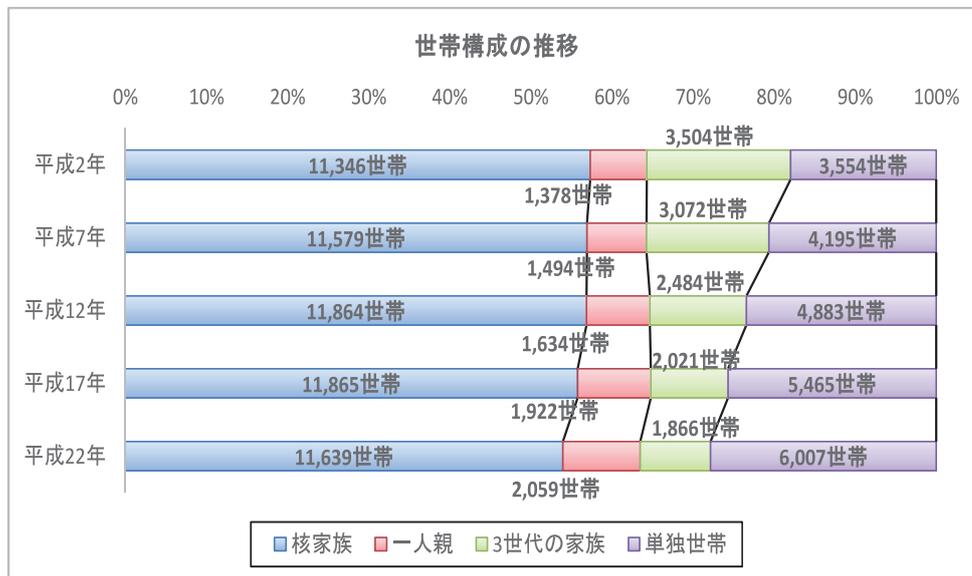


(解説)  
 合計特殊出生率とは・・・  
 一人の女性が一生に産む子どもの平均数を示します。  
 出産適齢期(15歳から49歳までの女子)の女子が生涯に生む子どもの数の目安になります。

資料:大分県公衆衛生年鑑

(7) 世帯構成の推移

核家族世帯は、ほぼ横ばい状態で推移していますが、3世代の家族は半減しています。1人親世帯と単独世帯は年々増加しており、家族の単位が少数化しています。

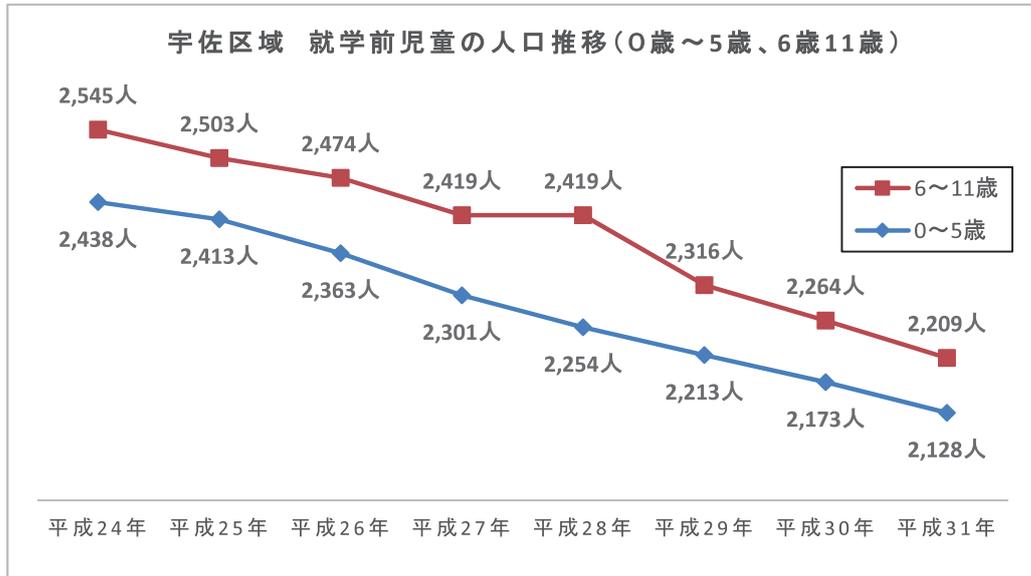


資料：国勢調査

(8) 児童人口の推計

区域別の児童人口（0歳～5歳、6歳～11歳）の将来推計は、宇佐区域、安心院区域、院内区域ともに、今後ゆるやかに減少することが予想されます。

<宇佐区域>



宇佐区域 児童人口の推移

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
0～5歳	2,438人	2,413人	2,363人	2,301人	2,254人	2,213人	2,173人	2,128人
6～11歳	2,545人	2,503人	2,474人	2,419人	2,419人	2,316人	2,264人	2,209人
	実績			推計				

資料：実績：住民基本台帳

資料：推計：住民基本台帳結果を用いた「コーホート変化率法」による推計

(解説)

人口推計の考え方について・・・

①推計方法は、コーホート変化率法

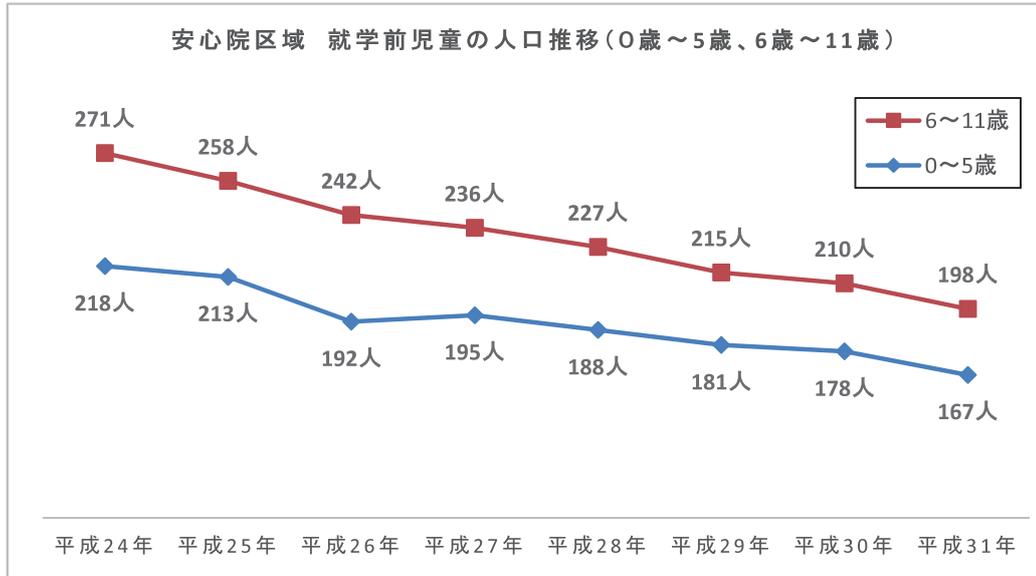
◆コーホート変化率とは、各コーホート(同じ年又は同じ期間に生まれた人々の集団)について過去における実績人口動態から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推測する方法。

②人口推計に使用する実績人口データ

◆宇佐市全域：平成17年及び平成22年の国勢調査人口使用。算出結果に平成25年4月1日現在の住民基本台帳の実績に基づき補正。

◆旧市町区域：平成17年、平成22年及び平成25年の住民基本台帳の実績データを使用。

<安心院区域>



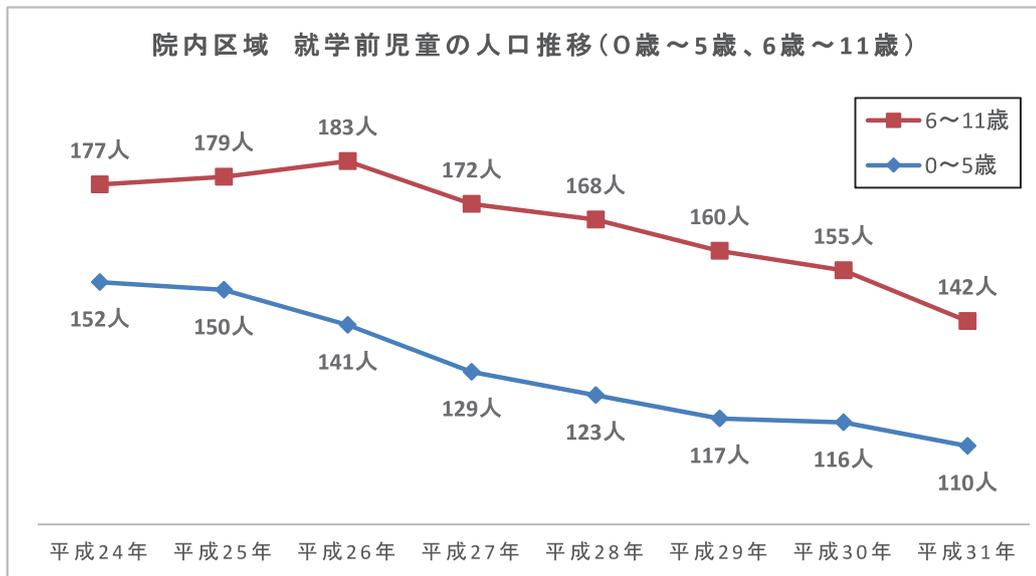
安心院区域 児童人口の推移

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
0～5歳	218人	213人	192人	195人	188人	181人	178人	167人
6～11歳	271人	258人	242人	236人	227人	215人	210人	198人
	実績			推計				

資料：実績：住民基本台帳

資料：推計：住民基本台帳結果を用いた「コーホート変化率法」による推計

<院内院区域>



院内区域 児童人口の推移

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
0～5歳	152人	150人	141人	129人	123人	117人	116人	110人
6～11歳	177人	179人	183人	172人	168人	160人	155人	142人
	実績			推計				

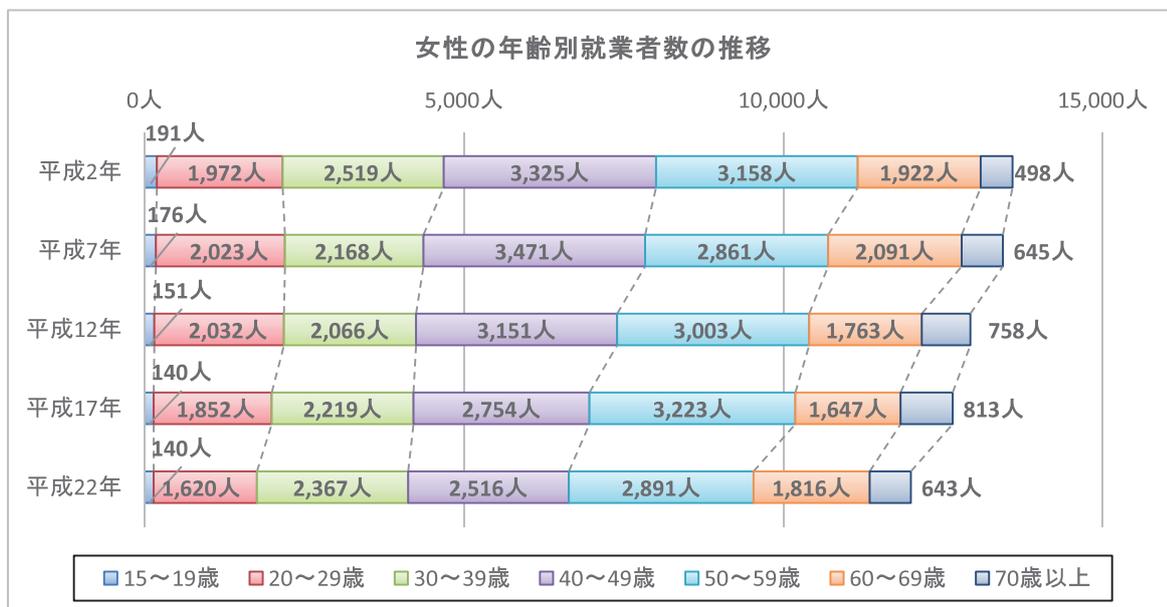
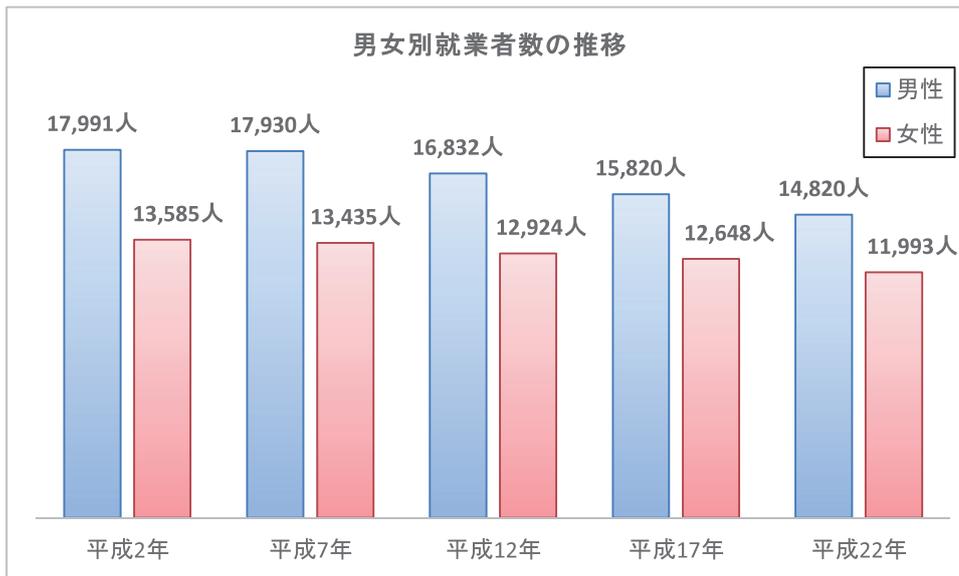
資料：実績：住民基本台帳

資料：推計：住民基本台帳結果を用いた「コーホート変化率法」による推計

(9) 男女別就業者数の推移

就業者数は人口の減少に伴い、男女ともに年々減少傾向です。特に男性に関しては、平成2年から平成22年の間に、約3,000人も減少しています。

女性の年齢別就業者数の内訳を見ると、各年代とも減少しています。70歳以上の就業者数は平成17年までは増加傾向でしたが、その後減少しています。

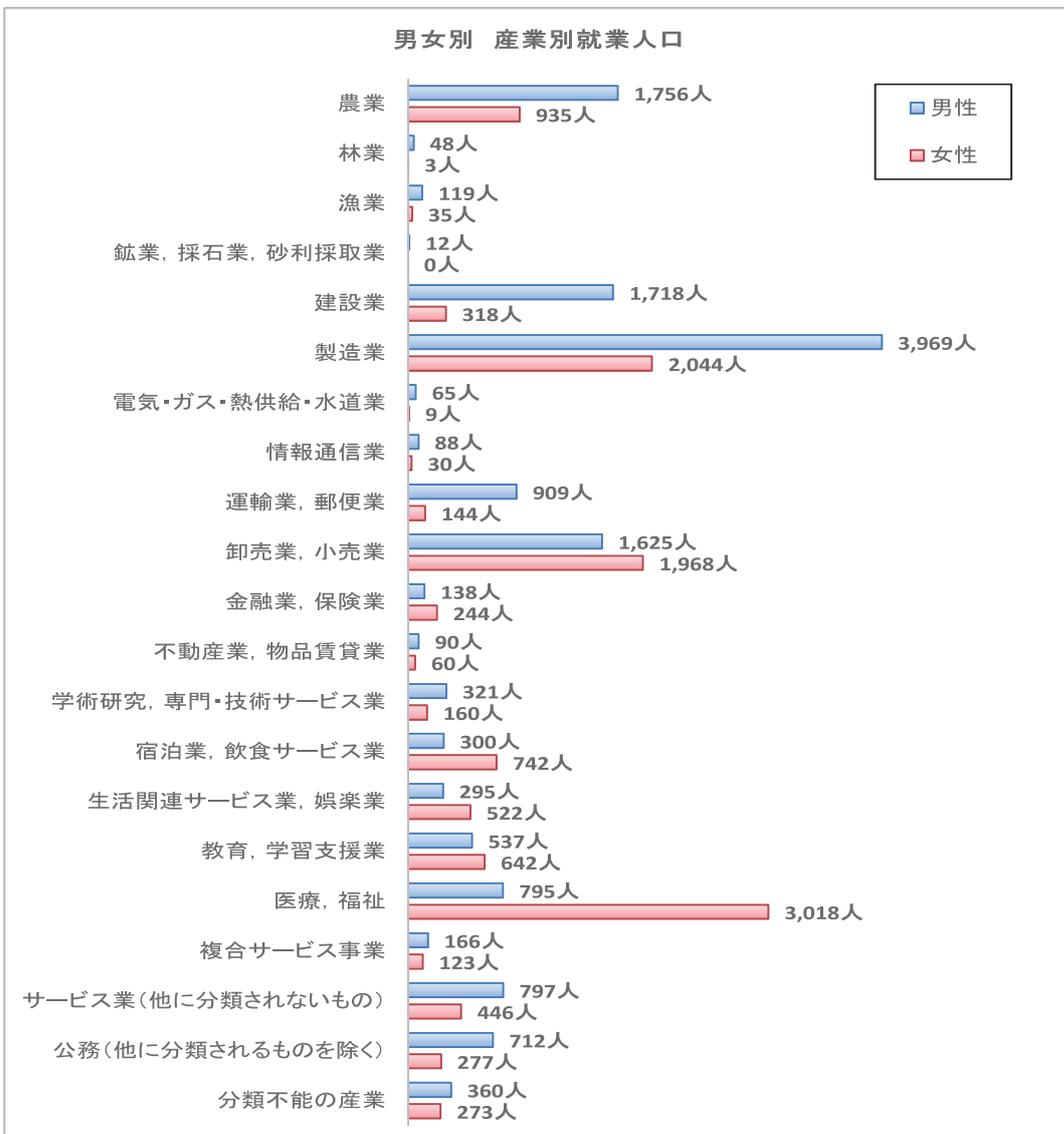
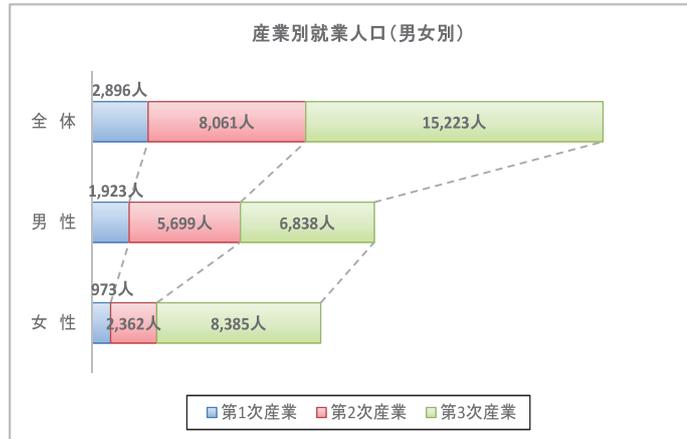


資料：国勢調査

(10) 産業別就業者数の推移

平成 22 年国勢調査における本市の全就業者数は 26,180 人で、総人口に占める就業率は 45.4%となっています。第 3 次産業就業者が全体の約 5 割を占め、最も多くなっています。男女別に見ると、女性は医療福祉、卸売・小売業を中心に第 3 次産業の割合が特に高くなっています。

男性は製造業、農業、建設業の順に割合が高くなっています。



資料：国勢調査

## 2 | ニーズ調査の概要

### (1) 調査の概要

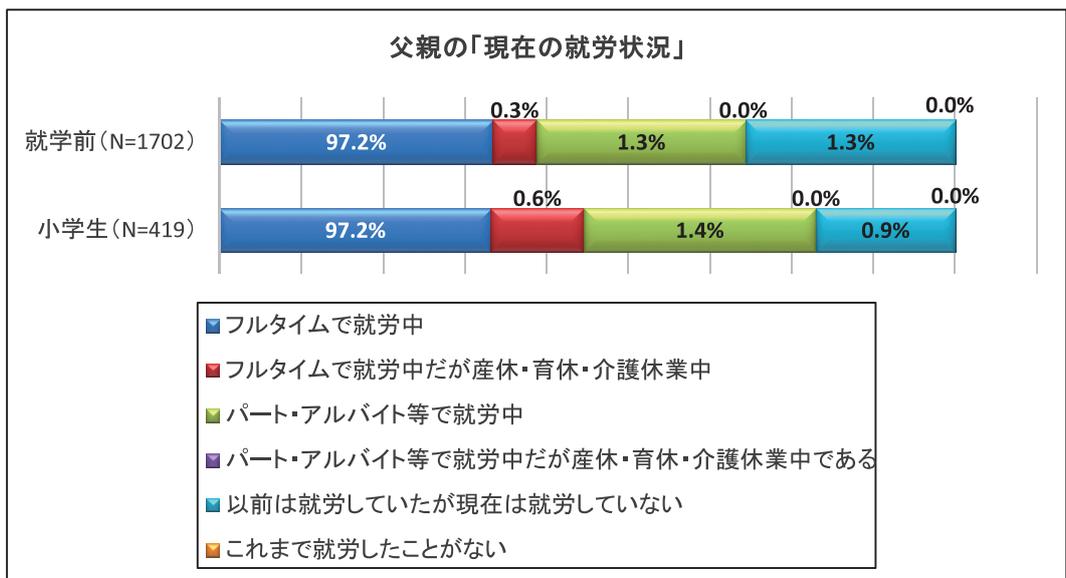
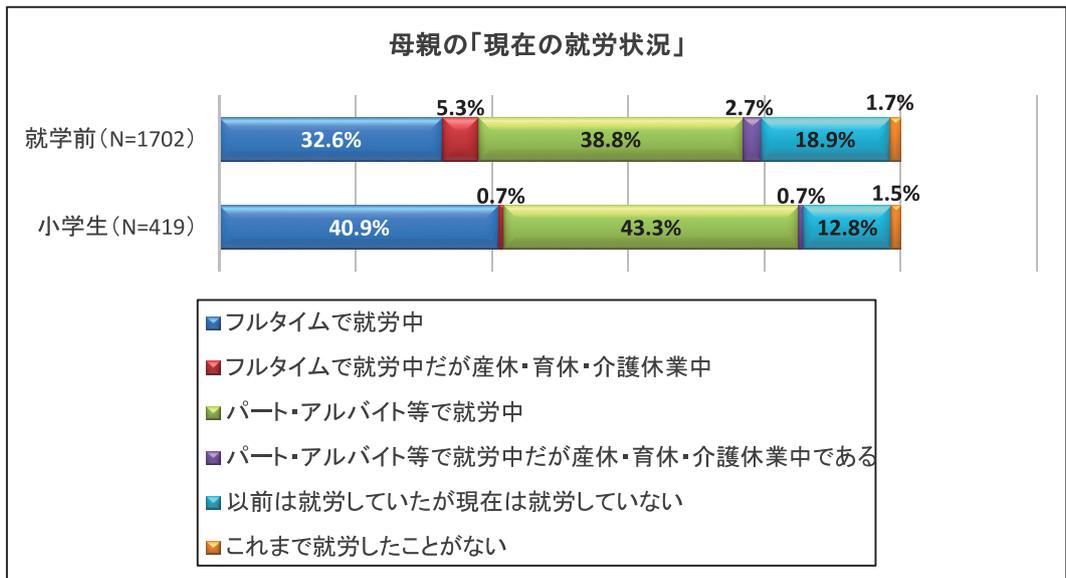
ニーズ調査は、「子ども・子育て支援法」などの関連 3 法（平成 24 年法律第 65 号）に基づき、幼児期の学校教育・保育や地域の子ども・子育て支援を総合的に推進する新たな「子ども・子育て支援新制度」に向けて、5 年間で 1 期とする「子ども・子育て支援事業計画」の策定の為、現在、子育てをされているご家庭の状況や子ども・子育て支援サービスの利用希望を調査し、「子ども・子育て支援事業計画」に反映させるために実施しました。

対象	就学前児童保護者	小学生児童保護者
対象年齢	0～5 歳	小学 1 年～4 年生
ちょうさき かん	平成 25 年 11 月 27 日～12 月 20 日	
調査方法	郵送及び施設を通じての配布・回収	
調査件数	2,149 件	924 件
回収部数	1,702 件	419 件
回収率	79.2%	45.3%

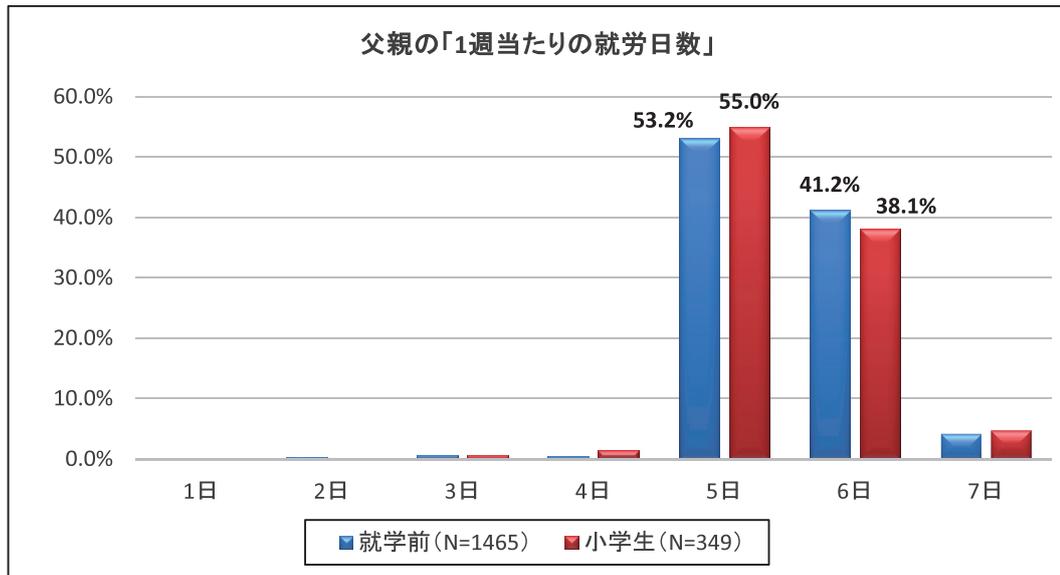
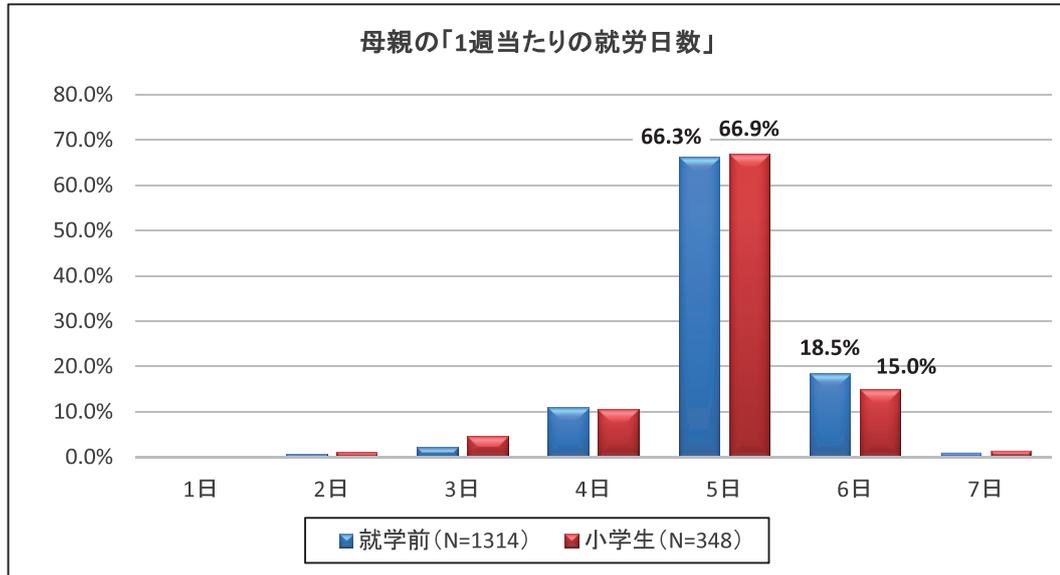
### 3 ニーズ調査結果（抜粋）

#### （1）保護者の就労状況

母親の就労状況については、就学前・小学生ともに、「パート・アルバイト等で就労中」の割合が最も高く、次いで「フルタイムで就労中」となっています。父親の就労状況については、「フルタイムで就労中」の割合が最も高くなっています。

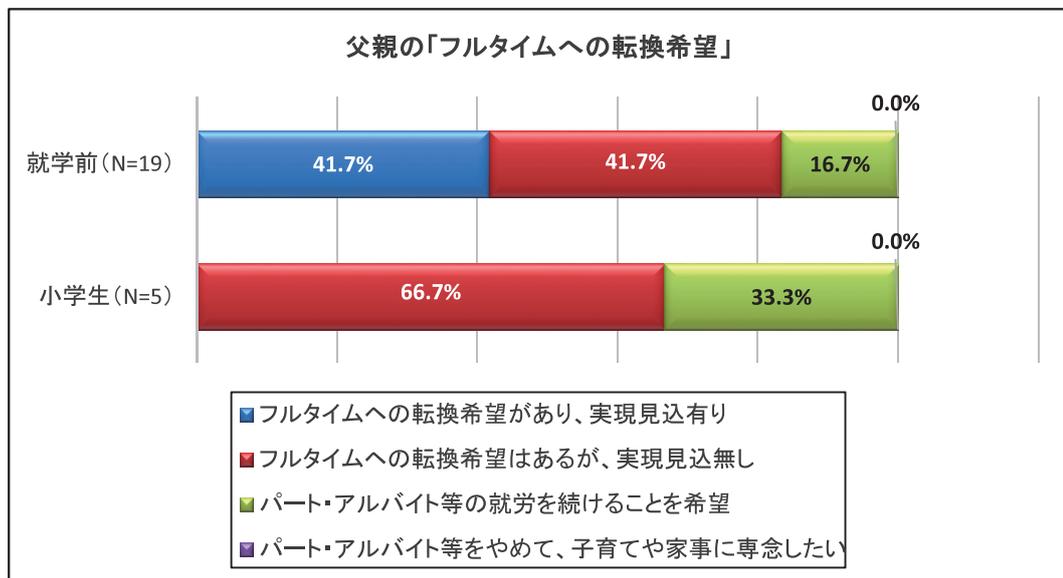
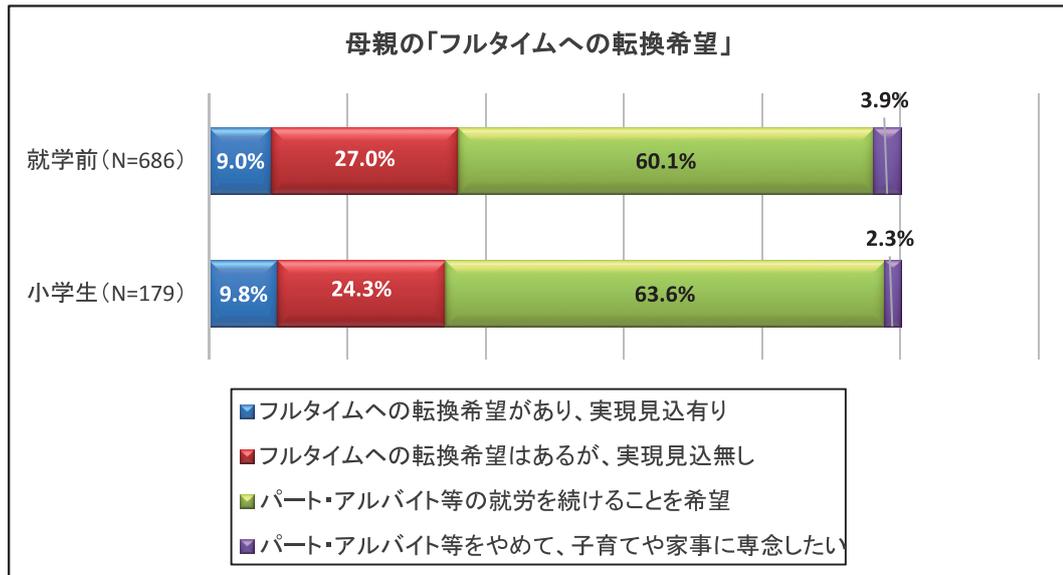


1 週当たりの就労日数は、母親・父親ともに、「5 日」の割合が最も高く、次いで「6 日」となっています。



「パート・アルバイト等で就労している」と回答された方の中で、「フルタイムへの転換希望」がある母親は全体の約3割（実現の見込有の方＋無い方）、残りの約6割の方は、現状の「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」と回答しており、フルタイムへの転換希望は低くなっています。

父親の「フルタイムへの転換希望」は、就学前で、約8割（実現の見込有の方＋無い方）となっています。



## （2）自由意見のまとめ

### 1. 全般的なこと

#### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①安心院は子ども達の施設が不十分だと思います。保育園でも預ける為の条件が理解できないものがあり、小学校に行くまでの子どもの事を考えた環境を考えて欲しいと思います。
- ②子どもを大切にしてくれてる小学校、保育園、地域の方々には感謝しています。
- ③短期的ではなく、持続可能な支援を望む。子育てしやすい環境の充実と併せて、市内住民にもその魅力をアピールしてほしい。
- ④親のための支援ばかりが目立つように思う。本当に子どものためのものなのか、考える事業内容も多いのではないかな。

#### 【小学生の保護者の意見】

- ①都市部と山間部でのサービス、子育て支援体制の格差をなくしてほしい。住んでいる場所により子育て環境に差がないようにして頂きたい。同じ税金を払っているのだから。
- ②自分たちが子どもの頃に比べて格段にサービスが充実して助かっていますが、逆にもう少し親が子育てに苦労してもいいのでは？と思う事すらあります。
- ③安心院地域は、小中高一貫でもあり、また児童館も無料で利用できるので子育てはしやすいと思います。

### 2. 公園、児童館等遊べる施設の充実について

#### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①公園など子どもが外で遊べる場所を増やしてほしい。
- ②かんぽの公園の遊具を増やしてほしい。
- ③総合運動場にオムツを替えられるトイレを作ってほしい。授乳室などあれば尚いいです。
- ④雨の日でも遊べる施設がほしい。
- ⑤公園の草刈りなどを定期的に行い、使いやすい環境にしてほしい。
- ⑥室内で子どもが遊べる所を作ってほしい。

#### 【小学生の保護者の意見】

- ①子どもだけで気軽に行き来できる公園が必要。宇佐市は少なすぎる。
- ②近所に公園はあるが、遊具が古くて危険なので整備してほしい。
- ③市民ならだれでも登録すれば使える子どもルームがあると便利。
- ④小学生が放課後安心して遊べるような児童館を作ってほしい。  
(道路で遊んでいる小学生も多い)。

### 3. 保育園・認定こども園等施設の充実について

#### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①保育時間の延長。
- ②保育時間を19時、20時と延長しなくても良いと思います。現代、核家族が増え、さらに19時、20時まで子ども達が園にいる現状が増えたら、家族と過ごす時間が減り、又、食事、睡眠などの生活リズムも遅くなると思います。子どもにとって、園という所は大事な場所でもあります。やはり、母親、父親、兄弟といふ時間の大切さも今後必要だと思います。
- ③一時保育利用が実際は中々難しい。施設にもよるとは思いますが、受け入れ態勢を整えてほしい。
- ④年齢に応じた保育料にしてほしい。
- ⑤保育士の数を増やしてほしい。保育料を引き落としにしてほしい。
- ⑥祖父母との同居の場合でも保育園の入園を許可してほしい。
- ⑦安心院に認定こども園を設けてほしい。
- ⑧幼稚園でみてくれる時間が長くなると良いと思う。(特別料金でなく)

#### 【小学生の保護者の意見】

- ①常に内服治療をしている子どもに対する認可保育園の受け入れが悪いため、その点では無認可の方が利用しやすかった。
- ②小規模校での複式学級を改善してほしい。複式学級では子どもにも、先生にも負担が大きい様な気がします。保護者も異学年が同じ教室で授業することに戸惑いを感じます。子どもが授業についていけないか心配です。
- ③学校の設備がとても古いです。

### 4. 経済的支援の充実について

#### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①保育料の軽減措置。
- ②インフルエンザ等の予防接種の無料化。
- ③母子家庭や、未婚のひとり親家庭への支援の充実。
- ④医療費の無料化(小学生まで)。

#### 【小学生の保護者の意見】

- ①インフルエンザ等の予防接種の無料化。
- ②医療費の無料化(小学生まで)。
- ③子どもの給食費を無料にしてほしい。

## 5. 小児医療等の充実

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①医療の充実。緊急対応できる病院が近隣になく心配。市外に行かず、市内で受け入れ可能な病院を作してほしい。
- ②夜間でも子どもを診てくれる病院がほしい。
- ③病児保育サービスが利用できる施設が増えると良いともいます。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①一番不安に感じているのは、急な病気の時の病院の受け入れです。時間外や土日も含めて、きちんとした専門の病院が宇佐市にほしいです。
- ②病児保育の受入数が少ない。

## 6. 健診・予防接種の充実について

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①健診の待ち時間が長い。使用している玩具が汚いので、子どものことも考え清潔なオモチャ、待ち時間の短縮をしてほしい。又、もう少し医療面でも充実してほしい。
- ②インフルエンザ予防接種の市の助成を、どの病院でも年齢に関係なく受け入れてほしい。できれば、保育園や幼稚園に、先生が来て接種してほしいです。

## 7. 放課後児童クラブの等の充実について

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①各学校敷地内に放課後児童クラブを設けてほしい。
- ②週一からでも利用が出来、夏休み・冬休みだけでも預かってもらえると、すごく助かります。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①全校生徒の数が少ない小学校の放課後児童クラブがない所が多いので、増やしてもらえたら働く親の為には助かると思います。
- ②夏休みなどの長期休暇の時は高学年でも児童クラブでみてほしい。

## 8. 子育て支援拠点の充実について

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①子育て支援センターは多くありとても利用しやすい。
- ②支援センターは、結構グループになっていて、一人では行きにくい。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①宇佐市は豊後高田市に比べて、子育て支援センターが少ないようなので、もう少し増やして、小さい子どもを育てている保護者の支援をしてあげられたらと思う。

## 9. ワーク・ライフ・バランスの推進について

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①子どもが病気の時に会社を休みにくいのが現状です。休みやすい環境になるとうれしいのですが。
- ②育児休業制度がどの職場にも定着すればいいなと思います。職場には制度がなく辞めざるをえなかった。同じ仕事に就くにはなかなか難しいので支援があれば有り難いと思います。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①保護者の時間有給休暇がどの事業所でも取得できるように促進してほしい。
- ②子育てについて、支援する法や条例ができて、事業所長の無理解で現実には困っている。

## 10. 情報発信の充実について

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①子育てに関する情報誌を市で発行してほしい。市の行事、各支援センターや園での行事など。
- ②引っ越してきて間がなく、情報が少ないため、よくわかりません。情報を入手できる手段がもっとあれば良いなと思います。
- ③子育て支援があるのは知っていますが、その現状をよく知らない人は沢山いると思います。
- ④アパートに住んでいるため、広報誌などが入らず子どもが小さいのでなかなか市役所まで頂にも行けず、開催されるイベントなどがわからず参加したくてもできない。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①もう少し子育て支援の情報を知ることが出来るようにしてほしい。
- ②放課後子ども教室の案内を市報やパソコンで見れるようにしてほしい。

## 11. 子育てを応援する各教室・相談会等について

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①「こんにちはあかちゃん訪問」は心強く、安心できる事業だと感じました。
- ②6歳くらいまでは子育てを相談できる会があるのに、小学生以降になると子育ての悩みを相談できる場所がないのが残念です。
- ③子育てや相談を気軽にできる施設をもっと増やしてほしい。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①子どもからお年寄りまで、どの世代の人いろいろな世代が交流できるような施設やイベントがほしい。

## 12. ひとり親家庭等の自立支援の推進について

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①母子家庭の人限定でアパートを作ってほしい。市営も母子家庭優先にしてほしい。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①母子家庭・父子家庭の支援の充実

## 13. 子育てを支援する生活環境の整備

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①子どもが安全に生活できる環境づくり（通学路等の整備）。
- ②宇佐市内（店内・公園）でオムツ替え用のトイレがほしい。
- ③住宅を増やして若い家族を呼び込んでほしい。
- ④子どもがいる家庭への家賃負担軽減。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①通学路に歩道がなく、交通事故が心配です。
- ②歩道が狭すぎる。歩車分離を通学路優先で進めてゆくべき。
- ③地域のパトロールをもっと積極的にやってほしい。
- ④高校へ通えるバス路線がほしい。

## 14. 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備について

### 【就学前児童の保護者の意見】

- ①図書館の充実。
- ②スポーツ施設や習い事を行う所が少なく、子どもの身体能力向上を図ることが難しいです。
- ③豊後高田市では、「21世紀塾」といった無料で勉強を教えてくれる施設（小学生対象）があるので魅力的です。宇佐市でも無料で教えてくれる施設があるとありがたいです。あれば教えてください。
- ④療育施設の充実。

### 【小学生の保護者の意見】

- ①図書館の充実
- ②豊後高田市が放課後未来塾を充実させているが、そういったことをしてほしい。
- ③保護者の経済力に関係なく、学べる環境を作って頂きたい。
- ④障がいがある、持病がある子どもでも安心して預けられる場所がほしい。

